

# I 学校の概要

## 1 学校の沿革

明治	13年	1月	千怒簡易学校創立
	16年		校舎新築
	25年	7月	千怒尋常小学校と改称
	32年		校舎改築（補修科設置）
大正	8年		高等科を設置
	9年		新校舎2階建4教室落成。校門を設置
昭和	16年		国民学校となる。放送設備設置。太平洋戦争開始。
	22年	4月	学制改革 千怒小学校と改称。高等科廃止。
	23年		育友会結成
	24年	9月	講堂落成
	26年	7月	2教室・校長室落成（改築工事）津久見町から津久見市へ
	29年	1月	本館改築
	31年		校舎2教室増築（7学級）
	34年		校歌制定
	36年		理科室・渡り廊下完成。
	38年	3月	給食室落成。完全給食開始。
	42年	3月	体育館落成。ピアノ購入。
	45年	7月	プール完成。チャイムの取り付け。
	46年	8月	19号台風被害大。本館屋根・体育館等修理
	53年	8月	鉄筋3階建 校舎落成（8月30日 着工）
	55年	1月	開校百周年記念式典実施。 4月 障害児学級設置。
	60年	10月	新校旗制定（130万円）
平成	元年	3月	鉄筋2階建校舎落成（3月6日 着工）、水道管取り替え。
	2年	9月	渡り廊下改築
	8年	3月	体育館新築（3月6日 着工）
	12年	7月	プール更衣室完成・使用開始。
	18年	4月	久保泊小学校休校により児童6名本校へ
	20年	4月	日代小学校休校により児童22名本校へ
	21年	3月	メダカ公園完成（ワークショップによる取り組みで全校生徒参加）
	23年	5月	プール改修工事
	25年	2月	図書館エアコン設置工事

## 2 学区の概要

本校は平成18年からの統廃合により、千怒地区、日代地区（日代・仙水・赤崎）、四浦二区（深良津・久保泊・刀自ヶ浦）が校区となった。千怒区は市の中心部より東へ4km、日代地区は、10km、四浦二区はさらにその先11.4kmに位置する。

三区共に、みかん栽培、漁業、豊かな自然という類似した点も多く、保護者や地域住民は学校にとっても協力的、教育への関心も高い。また、保護者のPTA活動への参加率も高く、活動は自主的に運営されている。

## 3 児童の特性

本校の児童は市内で唯一、制服を着用している。男女ともに、全体的に明るく、仲がよい。作業や仕事にはまじめに取り組む。活動的な子どもが多く、野球、女子バレー、サッカー等放課後もスポーツに参加し、頑張る児童が多く見られる。

## 4 児童数及び学級数（全校児童数 174人 8学級）

学年（学級数）	1年(1)	2年(2)	3年(1)	4年(1)	5年(1)	6年(1)	くすの木	合計
児童数	27	36	29	25	32	23	2	174

## 5 教職員数（教職員数計 18名）

校長	教頭	教諭	養教	臨時講師	学校事務	図書支援	学校事務員	生活支援員	合計
1	1	8	1	2	(非) 1	1	1	1	17